



思い出のアルバム



東藻琴高校からのお知らせ

高校生が大空町の特産品をYahoo!ショッピングで販売します

東藻琴高等学校では、日本で初めてヤフー株式会社との連携授業を平成27年度に開始し、今年で4年目を迎えました。今年度、新たな取り組みとして氷川町にもPRさせていただきます。

授業では、商品セットの内容を選定するところからスタートし、その後商品写真の撮影や商品の説明文などを作成し、最終的には販売まで生徒たちが行います。また、これらを販売するネットショップでは大空町の特産品も販売しています。

販売する商品は、東藻琴高校産の肉製品や町特産のジャム、チーズ、スイーツのほか、シジミなども販売しています。ぜひ検索してご覧になってください

販売期間：1回目 9月13日(木)～26日(水)

(予定) 2回目 11月7日(水)～26日(月)

店名：「アンテナショップ ほのか ヤフー店」

URL：<https://store.shopping.yahoo.co.jp/honoka6160/>



▲町特産のブルーベリージャム



▲自分たちで考えて商品をプロデュースします

友好町 大空町との交流

8月2日～6日の5日間、友好町を結んでいる北海道大空町で、人材交流事業「ふれあいスタディ in 大空」が行われ、大空町の中学2年生(東藻琴中学校・女満別中学校)と氷川町の中学2年生12人(氷川中学校・竜北中学校)が参加しました。

事前に4回行った学習会で北海道や大空町のことを学び、現地に向きました。熊本空港から羽田空港を経由して女満別空港に到着してからは、世界自然遺産「知床」をクルージング。大自然に触れ、アイヌ民俗資料館などの施設見学も行い学習を深めました。大空町では、地元の方々に温かい歓迎を受け、保護者も交えた交流会や網走湖でのカヌー・ドラゴンボート体験など大空町の大自然を満喫し、短い

期間でしたが中学生同士の交流がとて深まりました。来月1月には「ふれあいスタディ in 氷川」として大空町の中学2年生が氷川町に来町されます。



▲大空町のシンボルマーク

三角形は藻琴山で水芭蕉と芝桜は大空町の花、そして三角上部の青色は湖と空を表しています。

また、8月4日～6日までの3日間、「大空町・氷川町幸せ応援交流事業」で、氷川町と大空町の交流団による交流が行われ、大空町の「めまんべつ観光夏祭り」に参加するなど、お互いに親睦を深めてきました。10月には氷川町の「道の駅竜北ウオーキング」に大空町より参加してもらいます。友好町交流には「他の町を知って自分の町を見つめ直す機会を作ること」、「離れた町同士で支え合い、同じような課題に向けて協力できること」にその意義があります。今後もより幅広い分野で多くの人々が交流を行うことで、友好町交流を深めていきます。

もくじ

- 2 特集 友好町 大空町との交流
- 4 すくーらいふ(竜北西部小学校)
- 6 農業委員会からのお知らせ
- 8 まちのわだい
- 11 まちのわだい/下水道の日
- 12 けんこうだより
- 13 男性の料理教室/認知症初期集中支援チーム
- 14 氷川流域一斉清掃/町有財産の売払い
- 15 町民文芸
- 16 文化財つれづれ/八火図書館だより
- 17 立神峡だより
- 18 暮らしの情報
- 22 伝言板/ひとのうごき
- 23 9月カレンダー
- 24 ひかわっ子写真館/まちのホットライン

—— 今月の表紙 ——

夏の思い出 in 大空町

氷川町と大空町の中学生と一緒に力を合わせドラゴンボートを漕ぐことを通じて友好を深めていきます。



今月の表紙